

つながる！ひろがる！「おいしい！健康わかやま」食のまるごとプロジェクト



現状・課題

● 和歌山県は自然豊かで農水産物が美味しく育つ環境が整っており、全産業における農林水産業の比率が全国よりも高くなっている。また、伝統の技法で培ってきた和歌山ならではの歴史ある産品なども数多くあるものの、担い手の高齢化や規模の縮小に加えて、安定した販路の確保などが課題となっている。

農林水産物や伝統的な産品をはじめとする和歌山の「食」を守り続けていくためにも、本県が誇る魅力ある産品のブランド力を高めるとともに、関係者と一体となった積極的な国内外プロモーションの展開など、さらなる販路拡大が必要となっている。

取組

和歌山県農水産物・加工食品の販売促進戦略（アクションプログラム）に基く、「生産者及び事業者の商品力や販売力の向上支援」、「和歌山県が誇る産品を軸とした国内市場への販売促進強化」、「優位性のある県産品を中心とした海外市場への販路開拓強化」に向けた取組を積極的に実施することで、和歌山県産品の販路拡大を行う。

● 生産者及び事業者への支援

・食の総合ポータルサイト「おいしく食べて和歌山モール」を活用した県内事業者のeコマースによる販売促進をはじめ、食品加工・開発、販路スキル向上に関するセミナーの開催や商品デザインの専門家によるアドバイザー派遣事業等の実施により、県内事業者の商品力や販売力の向上を支援。

● 国内市場の販売促進強化

・県主催商談会の開催や大型展示会への集団出展、有名百貨店でのプロモーションや首都圏アンテナショップ「わかやま紀州館」を活用したテストマーケティングに加え、県産品テロワールの紹介や「おいしい健康わかやま」の魅力発信によるブランド力の強化を通じて、国内市場における県産品の販売促進を強化。

● 海外市場の販路開拓強化

・輸出拡大に向けた環境整備、海外高級量販店での和歌山フェア開催や海外展示会への出展のほか、輸出食品セミナーの開催や販売促進ツールの効果的な活用等を通じて、海外市場における県産品の販路開拓を強化。

寄附金の使途

● 国内外における販路拡大プロモーション、「おいしい健康わかやま」魅力発信等の費用

・和歌山県産品販路拡大に向けた国内外の大型展示会出展やPRイベント等に要する経費
・広報誌やメディア、和歌山ゆかりのある有名人を活用した県産品の魅力発信等に要する経費

